

広

市民の生活情報誌

報

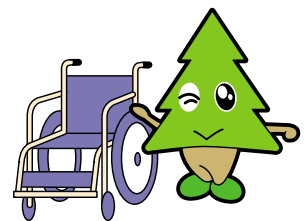
あきた



地域の民生委員が福祉施設を友好訪問(12月21日、桜のファミリー園で)

高齢者を支える介護保険

- 6 市民のき・も・ち「介護の担い手は…」健康はつらつ情報
- 8 優秀農家を表彰 平成18年度分確定申告の日程
井戸端市民通信
- 12 市役所からお知らせ
- 14 育児コーナー
- 16 河辺冬まつり 情報チャンネルa



2007秋田わか杉国体まで
あと256日

2007 平成19年 編集発行 秋田市広報課

1月16日号 NO.1641 毎月1日・16日発行

高齢者を支える介護保険



ヘルパーさんのおしゃべりも義明さんの生活を支えています

高齢者の介護を、社会全体の力で支えていこうと始まった「介護保険制度」。介護サービスを自分の希望に沿ったかたちでうまく利用し、毎日の生活を送っている高齢者が増えています。

自立の精神を 忘れずに

「五年前に妻が死んでから、それまで覚えた料理のレシピが頭からまったく消えてしまつて…」と話す熊谷義明さん(80歳)。妻の千代さんとのつらい別れを乗り越え、義明さんは現在、掃除や洗濯、食事の準備などの訪問介護サービスをうまく利用しながら、毎日元氣な生活を送っています。

義明さんは、千代さんが亡くなる前、十一年間にわたって自宅で千代さんの介護を続けました。千代さんが快適に過ごせるように、トイレの段差をなくすなど、家の改修もしました。



ヘルパーの鈴木さんが掃除などのお手伝い

以前は、毎日ジョギングとウォーキングを欠かさなかつたという義明さんも、長年の介護で腰を痛めてしまい、六年ほど前に自身も要介護認定を受けて、介護サービスを利用することになりました。

義明さんは、「何でもかんでもヘルパーさんに頼って、任せるのはダメ。私の自立が目的で支援してくれているということをお忘れないようにしています。』やれることはなるべく自分でやる。その精神を大事にしています。例えば洗濯。洗濯物を洗濯機に入れ、

熊谷さんのおもな介護サービス

介護サービス自己負担額 月約9,000円
(住宅改修費は含みません)

訪問介護(ホームヘルプサービス) 週5回

介護福祉士などのホームヘルパーに来てもらい、調理・洗濯・掃除などをしてもらっています。



食事の準備をする鈴木さん

訪問看護 週1回

看護師などに来てもらい、主治医の指示に基づいた、健康回復のための治療の補助をしてもらっています。

住宅改修

玄関の段差を解消し、階段や玄関などに手すりを取り付け、安全で楽に歩けるようにしました。



ケアマネジャーの高橋さん(左)とも
強い信頼の絆で結ばれています

スイッチを押し、洗い終わったらかごに入れる。でも、長続きするよう、決して無理はしません。高いところに干すのはヘルパーさんにお任せです。無理しすぎず、少しずつやれることを頑張る、それが元気に暮らす秘けつによつてです。

信頼の固い絆

一人暮らしの義明さんは、ヘルパーさんとおしゃべりも楽しみの一つ。「会話は発

声、声帯の訓練にもなります。何を話そうか考えることで頭も使いますしね。家に一人であるので、ヘルパーさんが来てくれると、つつい、しゃべりすぎてしまいます」と笑つ義明さん。

ヘルパーの一人、鈴木百合子さんは「義明さんは何をしても積極的。そんな前向きな姿勢が、あの元気な笑顔をつくっていると思います」と話します。

「鈴木さんには本当に感謝しています。長い間、妻の介護を頑張れたのはヘルパーさんのおかげ。妻が死んでからも、ここまで頑張つてくれたのは、ヘルパーさんがいたから。ヘルパーさんに百二十点、自立に向け頑張つてき

た自分にも三十点はあげたいと思います」。

義明さんを担当するケアマネジャーの高橋輝さんは「本人の要望、気持ちを第一に考えています。予防給付を目的に、状況に応じて、自立に向けたケアプランを立てています。本人の納得がいくまで話し合いますよ。熊谷さんは人生の大先輩。お話を聞いて学ぶこともたくさんあります」と話します。

「高橋さんは五分で済むところを、二時間も私の話につき合ってくれます。私の話を良く聞いてくれるので、信頼しきっています」と義明さん。ケアマネジャーとの信頼の絆も固いようです。

六ページに義明さんが妻の千代さんを介護していたときの記録を掲載しています。

問い合わせ

介護保険課
tel(866)2069

高齢者を支える 介護保険



高齢者を支える 介護保険

在宅サービスの利用が 大きくのびています

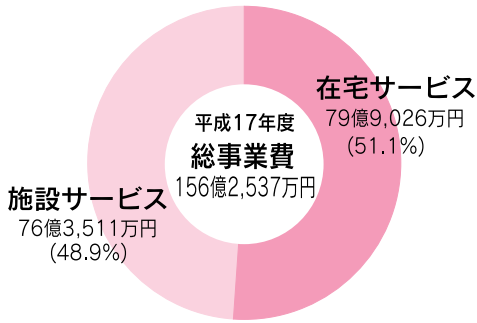
昨年の十一月末現在、秋田市の要介護認定者数は一万三千五百九十一人。秋田市の高齢者人口(六十五歳以上)約七万人のほぼ五人に一人が認定を受けていることとなります。介護を必要とするかたが増え続ける中、このところ在宅サービスの利用が増えています。

事業費の半分以上が在宅サービスに

介護サービスに使われたお金は、これまで、在宅サービスより施設サービスの割合が大きかったのですが、平成十七年度は、初めて在宅サービスが施設サービスを上回りました(グラフ1・2参照)。これは、平成十七年十月の制度改正で、在宅サービスと施設サービスの給付と負担を公平にするため、施設の居住費や食費を保険給付の対象外としたことや、在宅サービスであるショートステイやデイサービスの事業所が急増していることなどが主な要因と考えられます。

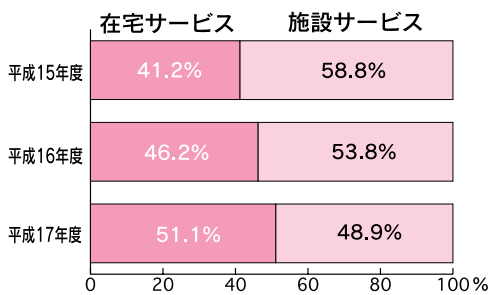
グラフ1

介護サービスに使われたお金



グラフ2

総事業費に占める割合



主な介護サービスの利用件数(平成17年度 秋田市)

	サービスの種類	件数(前年比)	サービスのおもな内容
在宅サービス	訪問介護	54,113件 (+4,396)	ホームヘルパーが家庭を訪問し、排せつなどの身体介護、調理・洗濯などの生活援助をします
	訪問入浴介護	2,818件 (+160)	家庭を訪問して入浴の介助をします
	通所介護 デイサービス	37,128件 (+7,710)	デイサービスセンターに通所して、食事や入浴などができます
	短期入所 ショートステイ	11,237件 (+2,142)	特別養護老人ホームなどへ短期入所をします
	福祉用具購入費	1,117件 (+49)	排せつ、入浴に使う用具などの購入費を支給します
施設サービス	住宅改修費	900件 (-96)	自宅での手すりの取付や段差解消などの改修費を支給します
	介護老人福祉施設	856人 (-1)	特別養護老人ホームで、日常生活上のお世話、機能訓練、健康管理などを行います
	介護老人保健施設	1,399人 (+3)	老人保健施設で、看護、医学的管理下における介護および機能訓練などを行います
	介護療養型医療施設	7人 (-13)	病院・診療所の療養病床などの介護保険適用部分に入院し、療養上の管理、看護などを行います



デイサービスの利用も増えています

施設サービスの利用者数は、1か月あたりの平均入所者数です

介護用品を支給

紙おむつ 尿取りパッド 清拭剤 ドライシャンプー 使い捨て手袋を月五千円分まで現物支給します

対象: 市民税非課税世帯で要介護四か五の高齢者を自宅で介護しているご家族

申請: 支給を希望する月の前月七日までに申請してください

福祉用具の購入費を支給

県の指定を受けている福祉用具 販売事業者から、腰掛便座 特殊尿器 入浴補助用具 移動用リフトのつり具部分 簡易浴槽を購入した場合、年十万円を限度に、購入費の九割を支給します

対象: 要介護認定を受けて在宅で生活しているかた

申請: 購入した用具のパンフレットと領収書を添付し、指定の申請書により申請してください

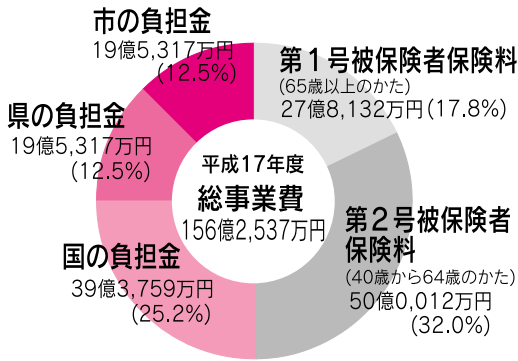
介護保険 サービスあれこれ

申請窓口

介護保険課
河辺・雄和市民センター
ター福祉保健班

グラフ3

介護サービス事業費の負担割合



介護保険は、四十歳以上の市民全員で保険料を負担し合い、介護を必要としているかたはもちろん、今は介護の必要がなくても、将来介護が必要となった時にいつでも安心してサービスを受けられるようにつくられた助け合いの制度です。

介護サービスに要する費用は、半分を国・県・市の公費(税金)で負担、残り半分を第一号被保険者(六十五歳以上)と第二号被保険者(四十〜六十四歳)から納めていただいている保険

40〜64歳の保険料も
大きな支えに

料で負担しています(グラフ3参照)。

介護サービスを利用しているかたの大部分を占める第一号被保険者の保険料は、総事業費の約一八分ほどです。公費と第二号被保険者の保険料が、介護保険を運営していく大きな支えとなっています。

第二号被保険者の保険料は、医療保険と一緒に納めていただいております。いったん国の機関に集められ、そこから市に交付されています。

インターネットで
介護サービス事業者
の情報を公表

介護サービス事業者が、自分の事業所で提供しているサービスの情報を公表する制度が、去年の四月からスタートしました。

この制度は、それぞれの事業者が、提供できるサービス、職員体制、運営方針・特色、サービス提供時間、利用者的人数、調査員による事実確認情報などを公表しているものです。インターネットを通じて、いつでも自由に情報を入手できます。

市内にある各介護サービス事業所の比較ができますので、事業者を選



デイサービスセンターに地域のボランティア

択する時の一助にしてください。

この介護サービス情報は、県が指定した指定情報公表センター(財)秋田県長寿社会振興財団のホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス

<http://kaigo-service.pref.akita.jp/>

kaigosip@top.do

詳細についてのお問い合わせは、秋田県長寿社会課 ☎(860)1366、または、指定情報公表センター ☎(829)3777 へどうぞ。

介護慰労金を支給

過去一年間に、通算一週間以内のショートステイ利用を除き、介護サービスの利用がなかった場合(医療機関に三か月以上の入院がある場合、その期間を除く)、年間十萬円の慰労金を支給します

対象：市民税非課税世帯で要介護四か五の高齢者を自宅で介護しているご家族

申請：介護サービスの利用がなかった一年が経過した後、三か月以内に申請が必要です

住宅改修費を支給

現在住んでいる(住民票のある)住宅に、手すりの取り付け、段差の解消、滑りの防止・移動の円滑化などのための床または通路面の材料の変更、引き戸などへの扉の取り替え、洋式便器などへの便器の取り替えの工事を行った場合、改修費の九割を支給(上限十八万円)します

対象：要介護認定を受けているかた
申請：必ず工事前にケアマネジャーまたは介護保険課にご相談ください



手すりを取り付け、段差を解消したトイレ

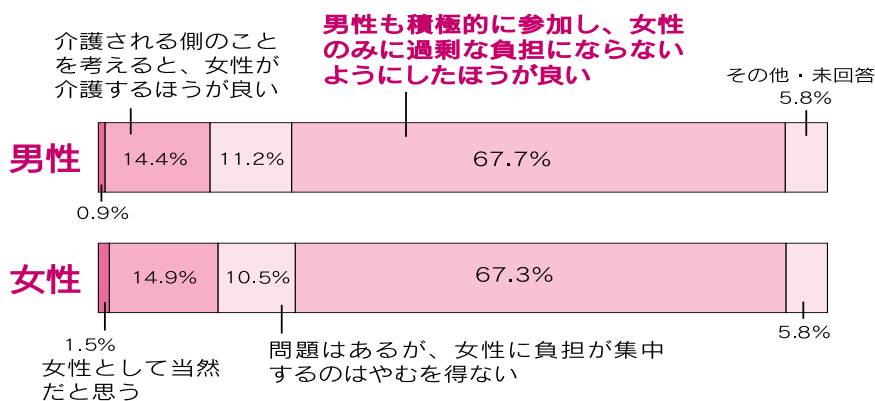
アンケートから見た市民のきもち

介護の担い手は...

「女性だけに負担をかけず、男性も積極的に参加すべき」

「男女共生・少子化に関する市民生活調査」平成17年11月

家族の介護を女性(妻・嫁・娘)が担うことについて、あなたはどのように思いますか？



男も女も支え合おう

世の中の男性も、七割近くが、「介護は女性だけが担うべきものではない」と考えています。女性のかたにとつては、ちよつと安心する結果ですね。これからの超高齢社会、今回二丁五ページで紹介した介護保険サービスを上手に利用して、周りの人たちに助けてもらいながらの介護を考えていきましょう。



介護の記録

二・三ページで紹介した熊谷義明さんが妻の千代さんを介護していたときの、ある一日の記録です

朝5時45分 おむつ交換。朝食の準備、ごみ出しなどの雑事。
 7時45分 目を覚まさせ、おむつをはずす。清拭、消毒の後、着替え。目薬を点眼。ベッドから車いすへ乗せて居間へ。タオルで顔を拭き、頭髮のブラッシング。口中の洗浄を兼ねて水分補給。ここまでが起床後の介護。立ったままのため腰から下がしびれ、最も苦痛の一時である。
 9時30分 午前のヘルパーさん来宅。マッサージの後、顔、頭髮の手入れ。その後トイレ介助。車いすから便座へ、便座から車いすへの移乗はヘルパーさん、私は衣服の上げ下げや清拭を担当。
 12時30分 おかゆの昼食。ひと口ずつスプーンで口の中に入れてやる。
 14時 午後のヘルパーさん来宅。すぐにトイレ介助へ。
 15時 ベッドでおむつに切り替え、パジャマに着替えさせる。
 16時30分 夕食の準備。入れ歯をはずしたため、副食は細かく刻み、汁物は具を濾してスープとして飲ませる。よく食べてくれるときはうれしく、食べてくれないときは悲しい。
 19時45分 歯をみがき、口中消毒をしてベッドへ。就寝時の介護は比較的楽だが、それでも腰から下がしびれるので、やはり一人では苦痛が伴う。寝かせた後は、十五分おきに様子を見に行く。
 …私が寝る九時三十分までは、一杯飲みながら、思いにふけることが多い。娘たちから、この時間帯にはほぼ毎日電話が入る。しばらくして一日が終わり、翌朝へとつながっていく。

地域いきいき

地域包括支援センターって何?③

「地域包括支援センター」は、高齢者ができるだけ介護が必要な状態とならないよう、住民に密着したかたちで健康づくりなどを支援する施設です。来年4月から市内10か所でスタートします。シリーズ3回目は、センターの機能の1つ「総合相談・権利擁護」について紹介します。

総合相談 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすように、地域におけるさまざまな関係者とのネットワークをつくりまします。また、高齢者の心身の状況や生活の実態を把握し、高齢者やその家族から相談を受けたときに、適切なサービスが利用できるよう支援します。

権利擁護 高齢者の人権や財産を守るため、民生委員や地域の関係機関と協力して、虐待の早期発見・防止など、高齢者が安心して生活できるよう支援し、高齢者の権利擁護に努めます。

問い合わせ 高齢福祉課tel(866)2095



体操で元気はつらつ!



平成19年度採用 看護師・助産師 市医療技術職員採用試験

試験区分	受験資格
看護師・助産師 (8人)	昭和45年4月2日以降に生まれたかたで、看護師か助産師の資格を有するかた。または、平成18年度に行われる国家試験において取得見込みのかた

内容 試験日 2月25日(日)
会場 市立秋田総合病院
科目 適性、論文、面接(個別・集団)

試験案内書 試験案内書は、1月16日(火)から、市立病院事務局総務課、市役所案内、土崎・新屋支所、河辺・雄和市民センター、アルヴェ市民サービスセンター、市東京事務所でさしあげます。案内書をよく読んで手続きしてください

申し込み 2月15日(木)まで、市立病院事務局総務課へ。tel(823)4171内線2121

せき 咳エチケットを守りましょう

せき、くしゃみが出るときは...
ティッシュペーパーで口と鼻をしっかりと覆いましょう
せき、くしゃみの後は、よく手を洗いましょう
人ごみでは、できるだけマスクを!



健康

はつらつ情報



いきいきサロン

おおむね60歳以上のかたが対象です。時間は午前10時～正午。参加無料。直接会場へどうぞ。

ヨガ教室 1月17日(水)、八橋老人いこいの家で。tel(862)6025

なつメロ教室 1月18日(木)、飯島老人いこいの家で。tel(845)3692

在宅介護者の集い

寝たきりや認知症のかたなどを自宅で介護しているかたが対象です。参加無料。直接会場へどうぞ。

日時 / 1月25日(木)午後1時30分～3時 会場 / 市保健センター

問い合わせ 在宅介護者の集い代表の廣田さんtel(863)0935

40歳からの元気教室

40歳以上のかたが対象です。ストレッチ体操、水中運動などで機能低下を防ぎましょう。全5回。先着20人。日時 / 1月26日(金)、2月9日(金)・23日(金)、3月9日(金)・23日(金)、午

後2時～3時15分 会場 / サンライフ秋田 受講料 / 4,200円

申し込み 1月18日(木)午前10時からサンライフ秋田tel(863)1391

ユフォーレの医学セミナー

「本当は怖い安静第一の療養～寝たきりは作られる」と題し、市立病院リハビリテーション科の高橋仁美技師長が講演。1月28日(日)午後1時から、河辺のユフォーレで。入館料500円。直接会場へ。温泉もどうぞ。秋田駅東口午前11時発、ユフォーレ午後5時発のシャトルバスもあります。問い合わせは、ユフォーレへ。tel(884)2111

エアロピクスで脂肪燃焼

30歳代までのかたが対象。初心者向けのエアロピクスとヨガ・ピラティス。日時 / 2月2日(金)・16日(金)、午後7時～8時30分 会場 / サンパル秋田 参加費 / 無料 定員 / 先着20人 申し込み 1月18日(木)午前9時から勤労青少年ホームtel(824)5378

トータルフィットネス

リズムウオーキング、エアロピクス、ピラティスなど。先着23人。日時 / 2月8日(木)・15日(木)・21日

(水)、午前10時～11時 会場 / 秋田テルサ 参加費 / 1回630円

申し込み 1月18日(木)午前10時から秋田テルサtel(826)1800

健康判定のご利用を

20歳以上のかたが対象です。生活リズム、食習慣、運動習慣などの健康チェック。2次判定と運動教室は、市保健センターで。無料。申し込みが必要です。市保健所保健予防課 tel(883)1175

1次判定 アンケート形式による健康チェック

2次判定 個別に食事調査や体力測定。第1・第3木曜日、午後1時～5時 **運動教室** 2次判定を受けたかたに気軽にできる運動を指導。第2・第4木曜日、午後1時30分～3時30分

心の健康相談

ストレスや精神的な不調の悩みに、精神科医が応じます。予約制。無料。なお、保健師による相談は随時行っていますのでご利用ください。日時 / 第1・第3木曜日、午後1時30分～4時 会場 / 市保健所 申し込み 市保健所健康管理課 tel(883)1180

優秀農家

表彰おめでとう

高い技術と優れた経営能力で地域農業の担い手として確かな実績をあげている優秀農家のみなさん。受賞おめでとうござります。



自立専業経営体部門 最優秀賞

齊藤 渉さん (雄和)

水稲と繁殖牛の複合経営。高性能機械の導入で作業効率の向上をはかり、もみ殻、稲わらを活用して堆肥をつくるなど、循環型農業に取り組んでいます。

齊藤さん：土地に合った機械を大事に長く使うことに心がけています。米の味にもこだわりを持っているんですよ。代々受け継がれてきた田んぼを守っていききたいですね。

六頭の牛は家族同然。朝晩声をかけています。



個人部門・女性農業者の部 優秀賞

小白川 恵子さん (雄和)

「め地場産品の直売を行う女米木野菜組合」を設立。直売用の野菜は、作期を調整するなど、合理的生産に努めています。

小白川さん：お客さんとのやりとりが面白い勉強になっています。お客さんがよ喜んでくれるような、安全で安心な野菜づくりをめざします。



個人部門・男性農業者の部 優秀賞

高橋宏直さん (河辺)

病害虫対策をはじめ、適切な管理で高品質米の安定生産を実現。借入農地の拡大や基幹作業の受託を行うなど、地域農業を支えています。

高橋さん...土も米も生き物。ていねいに扱えば恵みを与えてくれるし、手を抜くと不作や病気になったり...。質の高い米を低コストで作れるよう、気を使っています。



地域活性化部門 優秀賞

青崎大豆組合 (下新城)

地域農業を考えた大豆の団地化・機械化を進め、品質の高い大豆を生産。互助制度による所得補償で、生産調整の公平さも確保しています。

代表の佐藤隆一さん...地域みんなで協力しようという思いで組合を結成しました。高品質の大豆を多く収穫できるよう努力し、経営の安定をはかりたいと思います。



辻媛花さんの作品

児童図画部門 最優秀賞

辻 媛花(秋大附属小5年)

優秀賞

堀井亜美(戸島小1年) 渡邊菜月(上新城小2年) 佐藤未有(上新城小3年) 熊谷真帆(飯島南小3年) 渡邊里緒(秋大附属小3年) 猿田郁美(豊岩小3年) 吉川幹(外旭川小5年) 石塚香椰(秋大附属小5年) 佐藤 (豊岩小5年)

= 敬称略 =



セリオン



秋田港振興センター
(セリオンプラザ)

セリオン・ セリオンプラザ 指定管理者を募集

セリオンと秋田港振興センター(セリオンプラザ)の2施設を、4月から一括して管理してくれる指定管理者(団体)を募集します。

応募条件 市内に主たる事務所があり、一般集客施設などの管理実績があって、両施設間の連携をはかりながら、イベントなどの企画運営ができる法人、団体、共同体

募集期間 2月5日(月)まで

応募方法 港湾貿易振興課(市役所分館2階)にある申請書でお申し込みください。申請書は市ホームページからもダウンロードできます。<http://www.city.akita.akita.jp/>

問い合わせ 港湾貿易振興課tel(866)2164

エコアちゃんの 環境貯金箱作戦

中間報告!

11月末現在の環境貯金は
312万8千円

捨てる前に
考えよう!
！
を



11月の家庭ごみの量は、基準年度(平成14年度)と比べて71トﾝ増加し、8万1千円貯金が減りました。

11月の家庭ごみなどの量

	基準(H14)	目標	実績	基準との比較
11月	10,409トﾝ	9,689トﾝ	10,480トﾝ	+71トﾝ
累計	92,150トﾝ	85,779トﾝ	89,440トﾝ	-2,710トﾝ

* 御所野の総合環境センターで焼却・溶融したごみの量(資源化物を除く)

税務署からお知らせ

平成18年分

確定申告

申告と納税は期限内に!

受付期間

所得税 2月16日(金)～3月15日(木)
贈与税 2月1日(木)～3月15日(木)
消費税(個人事業者) 4月2日(月)まで

確定申告の問い合わせ

秋田南税務署tel(833)5264
秋田北税務署tel(845)1753

申告書は自分で作成し、早めに提出を

申告書は自分で記載し、受付期間内に、秋田南・北税務署または右記の「申告書作成会場」へ提出してください。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書などが作成できます。プリンタで印刷すれば、そのまま使用できますので、必要書類と一緒に提出してください。国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>
所得税の還付申告は、2月15日(木)以前でも申告書を提出できます。

申告書作成会場をご利用ください

「申告書作成会場」は、所得税(譲渡所得を含む)、消費税、贈与税の申告書を作成する会場です。秋田南・北税務署内には申告書を作成する場所がありませんので、申告書の作成は下記の「申告書作成会場」をご利用ください。

秋田南税務署「申告書作成会場」

会場 秋田県労働会館「フォーラムアキタ」(中通六丁目7-36)...会場には駐車場がありませんので、公共交通機関などをご利用ください。

日時 2月1日(木)から3月15日(木)までの平日、午前9時～午後4時

秋田北税務署「申告書作成会場」

会場 セリオン2階イベントホール

日時 2月1日(木)から3月15日(木)までの平日、午前9時～午後4時

インターネットから申告できる...^{イータックス}e-Tax

e-Tax(イータックス...電子申告)は、あらかじめ登録すれば、インターネットで国税に関する申告や納税などの手続きができる便利なシステム。詳しくは、ホームページをご覧ください。<http://www.e-tax.nta.go.jp>

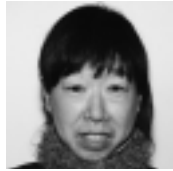




おしゃべりかわらばん

スローな夜を楽しもう

電気を消して、ろうそくの明かりの中、ゆったりとした時間を楽しむ「キャンドルナイト」。省エネというと何かを我慢しなきゃと思いがちですが、時間も場所も選ばずできる、こんな楽しい方法もあるんですよ。



キャンドルナイトinあきた実行委員の小笠原美代子さん(泉)

愛用品が完成!

ガラス溶解炉は1200もあり、汗をかきながらの作業でした。そのかいあって、2人とも設計図どおりのコップができました。工房で常温まで冷やすのに一晩かかるので、使い心地を想像しながら楽しみに待ちます。



太平のガラススタジオヴェトロでコップを作った伊藤智さん、紅璃さん(御所野)

笑顔がすてきです

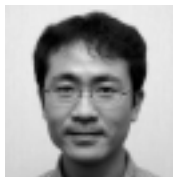
地域のお年寄りとふれ合う年末恒例のこの訪問は今年で4回目。人生の先輩であるお年寄りと話するのは自分のためにもなりますし、楽しいです。みなさんすてきな笑顔で、私のほうが元気をもらいました。



「友好訪問」で介護施設を訪れた佐々木晋太郎さん(桜地区民生委員)

お正月が華やかに

竹には節があるので、うまく切るのに苦労しました。でき栄えは80点くらいです。竹や松をバランスよく配置するのに気を使いました。思いのほか立派なものができたと思っています。玄関が華やかになりますね。



民俗芸能伝承館でミニ門松作りに挑戦した芳賀雅史さん(八橋)

勉強の楽しさ伝えたい

グアテマラは国語や算数が分からず進学できない子どもたちが多い国です。彼らが学校に行きたい、勉強は楽しいと思う授業ができるよう、教師を指導するのが私の仕事。言葉の不安もあります、頑張ります!



青年海外協力隊の一員としてグアテマラに赴任した小玉祥穂さん(寺内)



(社)秋田市建設業協会から国体PR看板を提供していただきました(写真は5分の1サイズの模型)。

看板は、秋田天王線(新国道)と秋田北インター線が合流する交差点(寺内字三千刈50 2)に設置されています。

のかなと思います(紙ひもさん 49歳・広面)
母が他界し、遺品を片付けていたら日記が見つかり、日々の生活や、子どもが大人になっても思いやる記録を目にし、感動したり、涙したり。親心に感謝の気持ちでいっぱいです。老人クラブの会合で、いものこ汁を食べ、会員同士お互いの元気を確認しつつたとありました。ぜひ、いものこ汁を命日に供えたいと思いました。九十四歳と大往生でしたが、やはり姿のない寂しさをしみじみ感じるこのごろです(大和谷トミ子さん 57歳・千秋)

係からひとこと
ブルブル震えるこの季節、寒いが苦手な私はいついつい家の中にこもりがちになってしまいます。子どもは、雪合戦、かまくら作り、そり遊び。一日中雪で遊んでいたのに、今では雪が降らないといいたあなんて思ってしまう。子どもにとつて雪は遊び道具でも、大人はとかく雪を厄介者扱いですよ。でも、雪国に生まれたからには、雪とも上手に付き合えないといけないなと思います。
雪や寒さに負けず取材に走り回り、楽しいホットな情報をみなさんにお届けできるよう頑張ります。今年も「広報あきた」をよろしくお願ひします。(ひろみ)



広報クイズ



12月16日の「寺内保育所おゆうぎ会」で

12月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「3」人、問2が「電気」ショックでした。全問正解125通(応募総数133通)の中から、次の20人のかたに図書カード(10人)とスギッチグッズ(10人)をお送りします。
= 敬称略 =

図書カード 相場一子(横森)、イッティ(下新城)、伊藤靖子(土崎)、風邪はコワイ(八橋)、北村幸浩(將軍野)、後藤栄子(檜山)、ともかつ(將軍野)、ポコペン(山王)、マンボー(桜)、渡辺新一(八橋)

スギッチグッズ いなにな(手形)、鎌田チヨ(茨島)、サエ(川元)、佐藤キクエ(濁川)、佐藤サト(外旭川)、志賀海男(豊岩)、鈴木克昌(新藤田)、鈴木俱子(川尻)、忘年会(川元)、松橋絹子(添川)

1月の広報クイズは17ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)



INFORMATION

市役所からのお知らせ

人口 18.12.1 現在
()内は前月比

人口 / 331,656人 (-88)
男 / 157,234人 (-24)
女 / 174,422人 (-64)

11月分・出生 199人
・死亡 280人
・転入 573人
・転出 580人

世帯 / 132,081世帯(+23)

今月が納期の市税

市県民税 第4期
国民健康保険税 第7期
納期限は1月31日(水)です。市税の納付には、簡単・便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ

市県民税は...
納税課tel(866)2059
国民健康保険税は...
国保年金課tel(866)2189

1 就学援助制度をご利用ください

市内の小・中学校に通うお子さんがいるかたで、経済的に困りのかたは、学習に必要な費用、給食費などの一部に援助を受けられます。

申し込み 学校で配られる申請書に必要事項を書いて、各学校または市教育委員会学事課☎(866)2243へ提出してください。

2 リサイクルプラザの作業訓練生を募集

秋田市リサイクルプラザで、空きびん選別などの業務に3年間就労できる知的障害者の作業訓練生(パートタイマー)を3人募集します。

募集要項は、障害福祉課でさしあげています。2月6日(火)まで同課へご応募ください。3日間の実習のあと、2

月27日(火)に面接を行い、選考します。
対象者 秋田市民で、療育手帳があり、次の①のすべてに該当するかた
昭和47年4月2日から平成元年4月1日までに生まれたかた
在宅の知的障害者、または養護学校高等部に在籍し、今年3月31日まで卒業見込みのかた
日常生活において自立し、空きびん選別などの作業が可能で、自主通勤(バス通勤)ができるかた
問い合わせ 障害福祉課障害福祉担当 ☎(866)2093

3 固定資産税の償却資産の申告をお願いします

固定資産税は土地や家屋のほか、会社や個人で工場・事務所・商店などを経営しているかたが事業のために使っている、構築物・機械・器具・備品などの償却資産にも課税されます。

償却資産をお持ちのかたは、平成19年1月1日現在の所有状況を所定の申告書に書いて、1月31日(水)まで資産税課へ提出してください。また、申告書がお手元にないかたには郵送します。

で、資産税課へご連絡ください。
おもな償却資産の例 構築物 駐車場の舗装路面、看板などの広告設備、門、塀、外灯、受変電設備など 機械および装置 各種産業用の機械や装置など 船舶 遊覧船、貨物船、ボートなど

4 河辺・雄和地域 し尿くみ取り料金が変わります

4月1日(日)から、河辺・雄和地域の「し尿くみ取り料金基準額」が次のとおり変わります。なお、秋田地域の料金は変わりません。

し尿くみ取り料金基準額(従量制)
180ℓまで千484円(改正前は千267円)
180ℓを超える18ℓごとに148円(改正前は126円)

問い合わせ 向浜事業所

☎(865)1107

5 市議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を開催します

市議会議員一般選挙の立候補予定者を対象に、説明会を開催します。立候補の届出に必要な手続き、選挙運動費用の公費負担制度などについて説明します。なお、選挙区が全市1区になります。議員定数が46から42に変わります。



ご寄付をいただきました (社)日本パーテナー協会秋田支部から秋田市へ、福祉に役立ててほしいとチャリティーパーティーの収益金56,558円を寄付していただきました。ありがとうございました。



天徳寺での防火訓練の様子

みんなで文化財を守りましょう！

1月26日(金)は
文化財防火デー

秋田市には、貴重な文化財がたくさんあります。市民の財産である文化財を火災・地震などの災害からみんなで守り、後世に受け継いでいきましょう。

文化振興室tel(866)2246



男女共生社会への市民行動計画案にご意見を

市では、平成19年4月からスタートする「秋田市男女共生社会への市民行動計画(第3次)」の策定に取り組んでいます。基本目標を「お互いの人権を尊重し、一人ひとりが個性や能力を十分に発揮できる社会の実現」とし、全体を6つの章で構成しています。この計画案に、みなさんのご意見をお寄せください。いただいたご意見は、住所・氏名など個人情報を除き、公表する予定です。

市ホームページで計画案をご覧になり、回答票に意見を書いて、1月31日(水)(必着)まで、男女共生・次世代育成支援室へ提出してください。詳しくはホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/city/in/wk/gepo/pubcome.htm>

問い合わせ 男女共生・次世代育成支援室
tel(866)2141 ファクス(866)2405

「あきた市民カード」をご利用ください



住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書を交付する自動交付機を利用するには「あきた市民カード」が必要です。印鑑登録証としても活躍します。ぜひご利用ください。市民課tel(866)2018

申請窓口

市民課、土崎・新屋支所、アルヴェ市民サービスセンター、河辺・雄和市民センター、岩見三内・大正寺連絡所

手数料

無料

必要なもの

運転免許証や健康保険証など、本人確認できるものと印鑑登録証

自動交付機の設置場所

市役所正面玄関、土崎支所、秋田テルサ、アルヴェ市民サービスセンター

自動交付機の利用時間

平日 午前9時()~午後7時
土・日・祝日 午前9時()~午後5時
秋田テルサはいつでも午前9時30分から



自動交付機



新しい消防長に

いしかわ かつなお
石川 勝直



昨年12月31日で退職した藤枝 豊助消防長の後任として、1月1日の発令で、石川勝直・前消防次長が消防長に就任しました。

略歴 昭和48年、明治大学農学部を卒業後、秋田市消防職員に採用される。消防本部総務課長、秋田消防署長、消防次長などを歴任。57歳。

日時/2月25日(日)午後2時~

(午後1時から受け付け)

会場/市文化会館5階大会議室

選挙の区域と定数/全市で定数42

立候補できるかた/秋田市に住所があるかたで、年齢25歳以上などの要件があります

問い合わせ 市選挙管理委員会事務局

tel(866)2260

6 冬場はマイカーの使用を控えましょう

冬の時期、多くの人が自家用車で外出をする。渋滞が発生し、路線バス

7 火災の死者数が過去最悪に 住宅用火災警報器の取り付けを

昨年は、火災件数や損害額は例年に

などの公共交通機関の定時走行や、除排雪作業の妨げとなります。通勤や外出の際は、自家用車の使用を控え、徒歩や公共交通機関を利用するよう、ご協力ください。冬場の公共交通確保については、市ホームページでも紹介しています。都市総務課交通政策室
tel(866)2085
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ur/mn/05kotu/>

比べて減りましたが、火災による死者数は大幅に増え、昭和23年以来、最悪となりました。そのほとんどが就寝中の火災で、「逃げ遅れ」が原因と考えられます。

市では、平成23年5月末までに、共同住宅を含む全ての住宅に「住宅用火災警報器」を設置するよう義務づけています。逃げ遅れを防ぐため、早めの設置をおすすめします。住宅用火災警報器の設置場所や設置方法など詳しくは、市消防本部のホームページをご覧ください。気になるか、直接お問い合わせください。問い合わせ 消防本部予防課
tel(823)4247
<http://www.city.akita.akita.jp/city/fr>

育児

市保健所の離乳食教室

離乳食の進め方、調理法、試食など。受講無料。は1月17日(水)から市保健所保健予防課へ申し込みが必要ですtel(883)1175

離乳食教室(生後4~10か月)

2月1日(木)午後1時30分~3時、河辺総合福祉交流センターで。母子手帳、おしぼり、筆記用具を持って、直接会場へどうぞ

中期離乳食教室(生後6~8か月)

2月13日(火)午前10時~11時30分、市保健センターで。定員20人。要予約。tel(883)1175

ぱくぱく教室

3歳前後のお子さんと保護者が対象。幼児食の進め方や試食など。受講無料。定員35人。

とき / 2月2日(金)午前10時~11時30分 ところ / 市保健センター

申し込み 1月17日(水)から市保健所保健予防課tel(883)1175

市保健所の無料相談

会場は市保健センター。いずれも市保健所保健予防課へ電話予約が必要です。tel(883)1174

育児相談 保健師、歯科衛生士、栄養士が応じます。1月22日(月)午前10時~午後3時30分

マタニティ&ママ相談 35歳以上の初妊産婦さんと20歳以下の妊産婦さんの相談に、助産師が応じます。1月22日(月)午前10時~11時45分

子ども未来センターの催し

参加無料。直接会場へどうぞ。詳しくは、アルヴェの子ども未来センターへ。tel(887)5340

パンダ広場 就園前のお子さんご家族が対象。開始30分前から、自由に遊ぶことができます。1月24日(水)午前10時~11時、アトリエももさだ多目的ホールで。

2人でTry! パパ・ママれっすん

2月17日(土)
午後1時~3時30分
市保健センター

妊娠16週~35週の妊婦さんと配偶者が対象。お風呂の入れ方体験、助産師の講話など。無料。定員36組。応募多数の場合は抽選。

申し込み

往復はがきの往信用に、夫婦の氏名(ふりがな)・年齢、住所、電話番号、2月17日現在の妊娠週数と出産予定日、返信用に住所、氏名を書いて、2月1日(木)(必着)まで、〒010-0976八橋南一丁目8-3 保健予防課母子保健担当tel(883)1174



親子のふれあい広場 会場は子ども未来センター赤ちゃんルーム。時間は午前10時~10時30分。よちよち広場(0~1歳) 1月18日(木)、2月1日(木) ぴょんぴょん広場(2~3歳) 1月25日(木)

かんたん工作“つくっちゃオ”

就学前のお子さんが対象です。1月17日(水)・31日(水)、午前10時30分~、子ども未来センターで。

保育所で遊びませんか

保育所開放 0~5歳の親子が対象です。時間は午前9時45分~11時。直接各保育所へどうぞ。

雄和中央・新波・川添 2月2日(金)

親子サロン 就園前の親子が対象です。お母さん同士で交流しませんか。2月8日(木)午前9時45分~11時、保戸野保育所で。申し込みは、2月1日(木)から保戸野保育所tel(823)6928

ルンルン広場

1~4歳のお子さんご家族が対象。子育て支援グループ「おむすび座」の人形劇など。申し込みは1月17日(水)午前8時30分から、東部公民館tel(834)2206

とき / 1月19日(金)午前10時~11時30分 ところ / 東部公民館 参加費 / 無料 定員 / 先着50組

児童手当を受けているかたへ

平成18年6月以降に勤務先を退職され、まだ市民課へ連絡していないかたは、至急ご連絡ください。連絡が遅れますと、手当を返納していただく場合もあります。

問い合わせ 市民課総務担当 tel(866)2072

ひとり親家庭の保育料援助

次のかたを対象に、申請した翌月分から保育料を援助します。今年度は2月28日(水)まで受け付け。対象 / 就労などによりお子さんを

幼稚園や保育所などに入所させているひとり親家庭で、保育料を納めており、平成17年分の所得税が3,000円未満のかた。個人に預けている場合も含まれます。

問い合わせ 児童家庭課母子福祉担当tel(866)2094

ファミサポ協力会員募集

利用会員のお子さんを預かる協力会員を募集しています。協力会員になるためには、下記の研修が必要です。受講・登録は無料。

とき / 2月1日(木)午前9時30分~午後4時30分

ところ / アルヴェ4階洋室C

申し込み 秋田市ファミリー・サポート・センターtel(887)5336

地域のサークルで遊ぼう

親子ピクス 会場は、寺内の県青少年交流センター。参加費1世帯500円。ベビー(生後6週~1歳) 1月19日(金)・26日(金)、午前11時~キッズ(1歳~就園前) 1月26日(金)午前10時~

ママピクス 1月19日(金)午前10時~ 問い合わせ / 子育て応援Seedの山崎さんtel090-2954-3947

子育てサロン「スマイルキッズ」 1月22日(月)・29日(月)、午前10時~11時30分、サンパル秋田で。参加費1世帯300円。定員各20組。

申し込み / 子育て応援Seedの甲本さんtel090-2979-9578

すこやか広面 就学前の親子が対象です。1月22日(月)・29日(月)、午前10時~11時30分、広面児童館で。傷害保険料1組50円。問い合わせは、広面地区主任児童委員の佐々木さんtel(832)2172

しゃぼんだま広場 就園前の親子が対象。親子でクッキング。1月26日(金)午前10時~11時30分、四ツ小屋児童センターで。問い合わせは、四ツ小屋地区主任児童委員の伊藤さんtel(839)3891



ハイ!こちら シリーズ③③ 消費者センターです

健康講座商法にご注意!



相談事例

郵便受けに入っていたチラシに「新規開店しました。来場した人には、パンやサラダ油などをプレゼント」と書かれていたので、友人と会場に行きました。

その後も何度か足を運び健康講座を受けているうち、販売員に「高血圧が治る」「がんに効く」と健康食品を勧められました。30万円もしましたが、今まで日用品や食品を無料でもらったり、販売員とも親しくなっていたので断りづらく、クレジット契約をしてしまいました。

肩こり、腰痛、なんでも治る!
今日は特別この値段!



消費者センターからアドバイ

本来、健康食品は医薬品ではないので、薬効をうたうことは薬事法で禁止されています。販売員の説明をうのみにしないで、医師・薬剤師に相談しましょう。

極端に安い価格や無料を強調したチラシにつられて出向いた結果、高額な商品売りつけられることがあるので、注意しましょう。このような販売方法で契約してしまった場合は、契約から8日以内であれば、クーリングオフ(無条件解約)できます。

消費生活相談は

秋田市消費者センター
tel(866)2016

4月から BCG接種が変わります



BCGは今年4月から、接種方法や対象者が下記のとおり変わります。生後6か月以上のお子さんは、4月1日以降、定期BCG接種の対象となりませんのでご注意ください。4月に生後6か月以上になるお子さんは、3月までにBCG接種を受けてください。

	現在	今年4月1日から
接種方式	市保健センターなどで行う集団接種方式	市が委託する医療機関で行う個別接種方式
対象者	生後3か月~1歳未満 ※行政措置で1歳まで接種可能としています	生後6か月未満まで

1月のBCG接種

市保健センター 19日(金)
アルヴェ 23日(火)
雄和公民館 26日(金)
南部公民館 31日(水)



予防接種は接種間隔を守って!

同じワクチンを複数回受ける必要がある予防接種(三種混合など)は、しっかりと抵抗力をつけるために、適切な接種間隔が決められています。接種間隔を守って接種を受けましょう。

三種混合は1回目を受けた後、3~8週間間隔で2回、その後6か月以上間隔をあけて1回と、計4回接種を受けることになっています。BCGまたはポリオの予防接種を受けたあと27日間は、他の予防接種を受けることができません。三種混合の合間に受ける場合は特に注意が必要です。

予防接種については市ホームページもご覧ください

<http://www.city.akita.akita.jp/city/hl/hm/>

問い合わせ 市保健所健康管理課tel(883)1179

病気回復期のお子さんを預かります

保護者が仕事などで日中家庭で保育できない、病気回復期にあるお子さんを、専門の看護師などが施設でお預かりする「病後児保育」をご利用ください。

0歳から小学校低学年までのお子さんが対象です。お預かりする期間は、原則、連続7日間(日曜、祝日を除く)で、時間は午前7時~午後6時。問い合わせは児童家庭課tel(866)2094

利用料

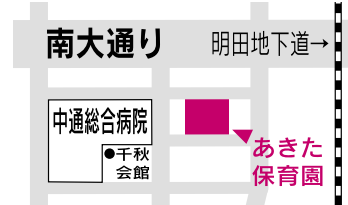
生活保護世帯および
市民税非課税世帯(前年度分) 無料
前年分所得税非課税世帯 1日1,000円
以外の世帯 1日2,000円



実施施設

秋田赤十字乳児院tel(884)1760
広面字釣瓶町100-3

あきた保育園tel(833)4614
南通築地2-6



申し込み

事前に各施設か児童家庭課tel(866)2094へ、電話でご連絡ください。お子さんの病状や利用期間をお聞きし、利用可能な場合は、申請書と健康チェック票を記入していただきます



雪のまんたらめもりー

2月10日(土) 12日(月)・2泊3日

太平山自然学習センター「まんたらめ」

スキー・スノーボード教室や、雪山ナイトハイク、アイスクリーム作りなど、もりだくさん！ 秋田駅からバス送迎あり。

対象 小学4年～6年生 **定員** 先着50人

参加費 6,000円(スキーレンタル・リフト代別)

申し込み 1月18日(木)午前8時30分から電話で「まんたらめ」へ。☎(827)2171(1月22日(月)は休館)

雪と光のページェント 秋田・河辺冬まつり

1月27日(土)・28日(日) **今年は2日間!**
河辺総合福祉交流センター前特設会場

おいしく楽しい雪のお祭り。冬の夜空にま～るい花火…。
今年の冬も雪の河辺で楽しもう！ ご家族連れでぜひどうぞ。

27日(土) 16:30～20:00	河辺太鼓 賞品いっぱいゲーム あったか屋台村・物産コーナー 雪像・お堂・ミニかまくら一斉点灯 冬花火打ち上げ
	河辺中・吹奏楽部の演奏 河辺太鼓 ドンパン踊り ヤートセ踊り 餅つきと試食会 賞品いっぱいゲーム 屋台村・物産
28日(日) 10:00～15:00	

特設会場 河辺総合福祉交流センター

図中の数字は駐車場

駐車場 JA新あきた河辺支店
秋田銀行河辺支店 河辺公民館
河辺市民センター 和田郵便局
北都銀行河辺支店 JR和田駅駐車場

混雑が予想されますので、なるべく電車などをご利用ください。

問い合わせ
河辺市民センター産業班tel(882)5162

秋田県障害者スポーツ大会 **参加者募集**

6月10日(日)に行われる秋田県障害者スポーツ大会の参加者を募集します。この大会は、全国障害者スポーツ大会(秋田わか杉大会)のリハーサル大会を兼ねます。ぜひご参加ください。

陸上競技 県立中央公園陸上競技場

水泳 県立総合プール **卓球** 市立体育館

アーチェリー 八橋運動公園陸上競技場

サウンドテーブルテニス 市立体育館

ボウリング 台由ボウル(横手市安田字縄手添31)

フライングディスク 県立中央公園球技場

詳しくは、県国体・障害者スポーツ大会局大会総務課tel(860)5274

参加資格 平成19年4月1日現在に満13歳以上で、身体障害者手帳か療育手帳をお持ちか、それに準ずるかた

申し込み 1月23日(火)まで市障害福祉課tel(866)2093
施設利用中のかたは各施設へ。学校に在学中のかたは各学校へ。



楽しい思い出を
ありがとう(平成17年)

童っ子の雪まつり 30年の歴史に終止符

昭和51年から平成17年まで30年間、八橋運動公園で開催してきた童っ子の雪まつりは、実行委員の高齢化や、運営費集めが困難なことから、今後の開催を取りやめることになりました。

童っ子の雪まつり実行委員会

問い合わせ 生涯学習室tel(866)2245

詳しい放送日程は
広報課へどうぞ
tel(866)2034



5分間テレビ番組

AAB おはよう秋田市から
月～木 午前10時30分～

ABS こんにちは秋田市から
水～金 午後3時50分～
土 午後3時55分～

AKT こんばんは秋田市から
水 午後10時54分～

15分 1/28(日) 7:30～ ABSおはよう秋田市長です「2007年スタート！」

1/17(水) 1/23(火)
子育て支援団体「下新城トットの会」
市民レポーターが紹介
～千秋美術館「わたしが好きなOKADA！」

1/24(水) 1/30(火)
除雪の最新情報
雪の動物園に
行ってミルヴェ!
佐竹史料館企画展
「秋田藩文人資料展」



エフエム秋田 秋田市マンデー555 毎週月 午後5時55分～

ABSラジオ 秋田市今週のいちネタ 毎週火 午前10時30分～

エフエム秋田 ふれあい情報 月～金 午前10時55分～

エフエム橋台 午後スタ 毎週水 午後2時00分～

平成19年を迎えて(市長出演)
千秋美術館企画展「中村征夫写真展」
(中村征夫さん出演)

「広報あきた」から



案内

学生寮入寮者を募集

県育英会が運営する男子寮(東京都世田谷区)と女子寮(神奈川県川崎市)の入寮者を募集します。今年4月に大学、短大などに入学するかが対象です。細かな条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ (財)秋田県育英会
tel(860)3552

ギャラリー貸します

中通にある東北森林管理局では1階ロビーをミニギャラリーとして、2週間を上限にお貸ししています。絵画・写真・生け花などの展覧会にご利用ください。

申し込み 東北森林管理局総務課tel(836)2191

無料相談へどうぞ

雄和地区ふれあい無料法律相談

法律、相続などの相談に湊貴美男弁護士が応じます。1月22日(月)午前10時~正午、雄和ふれあいプラザで。先着6人。申し込みは、1月18日(木)午前10時から市社会福祉協議会雄和事務所

tel(886)5071(電話でのみ受付)

秋田市視覚障害者協会の相談

目の不自由なかたの生活の困りごとの相談に応じます。1月28日(日)午前10時~午後2時、県社会福祉会館身障センターで。直接会場へ。電話相談も。tel(864)2792

中小企業診断士の経営相談

経営の悩みや創業の相談などに、中小企業診断士チームがアドバイス。2月14日(水)午前10時~午後4時、市役所山王別館で。先着5人。申し込みは2月9日(金)まで商業観光課tel(866)2429

正解者には、抽選で10人に「図書カード1000円分」をプレゼント! さらに、抽選に外れたかたの中から10人にスギッチグッズをさしあげます。

広報の感想など、気ままなひとことをそえて、ご応募ください。広報クイズは、毎月16日号に掲載。

*12月のクイズの当選者は11月に掲載しています。

平和の日 秋田の集い

問い合わせ

企画調整課
tel(866)2033



昨年3月には盛岡市で開催

とき 3月3日(土)午後1時~
ところ 文化会館大ホール

日本ペンクラブ(井上ひさし会長)と「平和の日」秋田の集い実行委員会の共催。著名文学人が多数訪れ、楽しいトークを繰り広げます。出演者や観覧申し込み方法など、詳しくは「広報あきた2月1日号」でお知らせします。



赤れんが郷土館企画展

秋田公立美術工芸短大附属高等学院展 明日のクリエイターたち

会場 赤れんが郷土館

開館時間 午前9時30分~午後4時30分

観覧料 大人200円 中学生以下無料

問い合わせ 美短附属高等学院tel(828)4127

1・2年生作品展

1月20日(土) 2月4日(日)

卒業制作展

2月7日(水) 2月25日(日)

郷土の歴史の集大成

秋田市史 完結

平成3年度から始めた秋田市史編さん事業は、今回刊行した「第17巻 年表・索引」をもって完結しました。

みなさんが秋田市のあゆみを身近に知り、郷土への理解と誇りを高めるため、活用していただければ幸いです。

第17巻 年表・索引...利用しやすいよう年表と索引を1冊ずつに分け、2冊で1巻としました。索引の巻末には「通史編総目次」「秋田市の小字地名」を掲載



定価各6,000円(税込)。市内各書店、市役所地下の売店、市史編さん室(市役所分館1階)でお求めください(第8巻は完売)。

問い合わせ

市史編さん室tel(866)2249

広報クイズ 173



1

今年の国体用の秋田県選手団ユニフォームが完成! 胸に輝く金色の「」がトレードマークです。

2

介護保険制度は助け合いの制度。歳~64歳の第二号被保険者のかたの保険料も大きな支えになっています。

答えは1月1日、16日号の「広報あきた」の記事中に!

応募方法

はがき、ファクス、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、1月29日(月)(必着)まで〒010-8560 秋田市役所広報課ファクス(866)2287

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

Eメールで応募するかたは、件名を「広報クイズ」としてください。当選した際、氏名の掲載を希望しないかたは、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。

市民相談室の無料相談

相談場所は、市役所1階の市民相談室。法律相談は土崎支所と秋田テルサでも。法律相談と登記相談の電話予約は1月23日(火)午前8時30分から各会場で受け付けます。

ただし、秋田テルサの法律相談は市民相談室へ予約してください。

問い合わせ

市民相談室tel(866)2039
土崎支所tel(845)2261

相談の種類	相談場所	相談日	時間	定員など	
要予約 法律	市民相談室	2月1日(木)・15日(木)	9:00～12:00	各日 8人	
	秋田テルサ	2月1日(木)	13:30～16:30		
	土崎支所	2月8日(木)	9:00～12:00		
登記	市民相談室	2月13日(火)	14:00～16:00	6人	
予約不要	市民相談室	人権・困りごと	1月25日(木)、2月8日(木)	13:00～16:00	当日、直接、市民相談室にお越しください。相談の順番は、当日、抽選で決定します。
		行政書士	2月2日(金)		
		行政	2月14日(水)		
		年金・社会保険	2月9日(金)		
		遺言・相続	2月20日(火)		
税務	2月20日(火)	13:00～16:00			

ます。日時/2月8日(木)から3月8日(木)までの毎週木曜日、午後1時30分～3時30分 会場/サンパル秋田ほか 定員/先着30人
グループ活動公開講座～セーター手編み教室 対象/編み物の基本が分かるかた 日時/1月29日(月)から2月26日(月)までに4回、午後1時30分～3時30分 会場/サンパル秋田 定員/先着10人

東部家庭教育セミナー

「欧米流子育ての信条～家族力と仲間力」と題し、公立美術工芸短大学生カウンセラーの、ふさ子・ポーンさんが講演。託児あり。定員50人。日時/2月2日(金)午前10時～正午 会場/東部公民館 受講料/無料 申し込み 1月17日(水)午前8時30分から東部公民館tel(834)2206

あなたと巻きずし

2人1組で巻きずしを作りませんか。材料費1組1,000円。先着6組。日時/2月3日(土)午前9時30分～11時30分 会場/南部公民館 申し込み 1月17日(水)午前9時から南部公民館tel(832)2457

国際料理教室

ロシア人講師が、ボルシチなどのロシア料理と伝統的な遊びを教えます。大人が対象ですが、小学校高学年・中学生も一緒に参加できます。日時/1月27日(土)午前10時30分～午後2時 会場/県社会福祉会館 受講料/1,000円(子どもは無料。材料費実費) 定員/先着20人 申し込み 秋田県社会福祉会館管理課tel(864)2700

日本語教室

日本語を母語としないかたが対象。**秋田市日本語教室** 会話や読み書きを、3つのレベルに分けて学びます。日時/毎週木曜日、午後6時30分

～8時 会場/サンパル秋田 受講料/月1,000円(教材費は実費) 申し込み 秋田市日本語教室の佐々木さんtel(831)4085
日本語教室ジャルサ 初級・と 初中級の2クラス。日時/4月末日まで、初級・が毎週月・木曜日、初中級が毎週木曜日、午後1時30分～3時30分 会場/県社会福祉会館6階 受講料/月3,000円、月2,000円 申し込み 古屋さんtel(837)9542 北村さんtel(831)1676



催し物

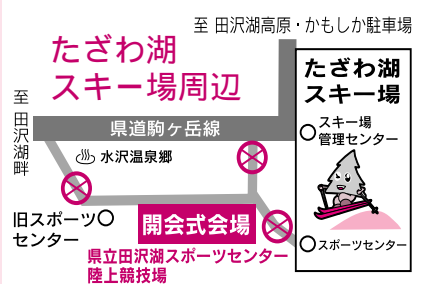
ニューイヤーコンサート

「青少年音楽の家」創立10周年記念コンサートです。ハイドン作曲「パウケンミサ」「交響曲第1番」など。日時/1月28日(日)午後2時～ 会場/文化会館 入場料/一般1,500円、学生1,000円 問い合わせ 青少年音楽の家運営委員会の羽川さんtel(835)6355

地域の雪祭りへどうぞ

あらや大川散歩道雪まつり 約2,000個のミニかまくらが照らす光の散歩道をお楽しみください(午後1時から制作、午後5時30分点灯)。新屋十條団地内で、もちつき(午後4時30分～)、甘酒などの飲食コーナー(午後5時30分～)も。開催日/1月27日(土) 会場/新屋十條団地内と大川散歩道(新屋駅～公立美術工芸短大) 問い合わせ 同実行委員会の赤川さんtel(828)0641
泉の冬まつり かまくらづくり、かんじき体験、雪上かるたとり、豚汁・あま酒の無料コーナーなど。日時/2月3日(土)午後2時～5時30分 会場/泉中央公園

秋田わか杉国体冬季大会 開会式当日の交通規制 2月10日(土) 午前7時～午後5時



県道駒ヶ岳線から田沢湖スポーツセンターへの道路と、水沢温泉郷内の道路の一部が通行禁止になります。また、たざわ湖スキー場周辺の駐車場は大会関係者の駐車場となるので、スキー場へ来場のかたは、「かもしか駐車場」をご利用ください。

問い合わせ 秋田県国体・障害者スポーツ大会局tel(860)5267

問い合わせ 泉地区主任児童委員の湯浅さんtel(863)6065

思い出の映画ミニシアター

会場は県社会福祉会館2階。時間は午後2時～4時。無料。直接会場へ。1月27日(土) = 黒い賭博師(小林旭、富士真奈美主演) 2月10日(土) = 宮本武蔵(中村錦之助主演) 2月24日(土) = 東京暮色(有馬稲子、原節子主演) 問い合わせ 秋田県社会福祉会館管理課tel(864)2700

食の安全 意見交換会

輸入食品の監視業務をしている仙台検疫所員のお話を聞いて、意見交換。日時/1月29日(月)午後1時30分～3時30分 会場/文化会館 参加費/無料 定員/先着30人 申し込み 東北農政局秋田農政事務所tel(862)5614

情報チャンネルa

真冬日の朝のあいさつ暖かい ヒサト



講座

どうぶつサイエンス・冬

小学生以上が対象(小学3年生以下は保護者同伴)。フクロウとペンギンの羽にさわって、その秘密を探ろう！
日時 / 1月27日(土)午前10時30分～午後3時 会場 / アルヴェ自然科学学習館・大森山動物園
参加費 / 無料(大人は動物園入園料300円) 定員 / 30人

申し込み 1月17日(水)午前9時から自然科学学習館tel(887)5330

図書館ボランティア

小学生が対象です。書架の整理、絵本と紙芝居の読み聞かせを体験！
日時 / 1月28日(日)午前9時30分～正午 会場 / 中央図書館明德館 参加費 / 無料 定員 / 先着20人

申し込み 1月20日(土)午前9時から明德館tel(832)9220

英語で遊ぼう

対象 / 小学1年～3年生 日時 / 2月3日(土)・10日(土)・17日(土)、午前10時～正午 会場 / 河辺公民館 参加費 / 無料 定員 / 先着20人

申し込み 1月19日(金)から河辺公民館tel(882)5311

秋田寿大学学生募集

社会、文化、健康などについて学びます。定員10人(応募多数の場合は抽選)。

対象 / 60歳以上のかた 日時 / 毎月10日ごろの午後1時～3時 会場 / 八橋老人いこいの家 会費 / 入学金1,000円 年会費2,500円

申し込み はがきに、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を書いて、1月30日(火)(必着)まで、〒010-0951秋田市山王二丁目1-53 生涯学習室 秋田寿大学係

問い合わせ 秋田寿大学の猪股さんtel(864)4075

おもと高齢者大学受講生募集

60歳以上のかたが対象。時事、文化、健康などについて学びませんか。
日時 / 毎月第1・3火曜日(4月開講)、午後1時30分～3時 会場 / サンパル秋田 会費 / 入会金1,000円 年会費3,000円 定員 / 先着10人

申し込み はがきに、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を書いて、2月末日まで、〒010-0921大町二丁目3-27 中央公民館内 秋田おもと高齢者大学係

tel(824)5377

パソコン教室

初めての電子メール 対象 / 基本的な日本語入力とマウス操作ができるかた 日時 / 1月26日(金)午後1時～5時 会場 / 西部公民館 受講料 / 無料 定員 / 10人(抽選)

申し込み / 往復はがきに、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、1月22日(月)(必着)まで、〒010-1631新屋元町15-14 西部公民館tel(828)4217

初めてのエクセル 対象 / 再就職をめざして、マウス操作ができるかた 日時 / 1月30日(火)・31日(水)、午前10時30分～午後3時30分 会場 / サンパル秋田 テキスト代 / 530円 定員 / 12人(抽選) 申し込み / 往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、1月22日(月)まで、〒010-0921大町二丁目3-27

女性学習センターtel(824)7764

パソコンで確定申告書づくり

日時 / 2月10日(土)午前10時～午後零時30分 会場 / 川尻小学校 受講料 / 無料 定員 / 20人(抽選) 申し込み / 往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、1月24日(水)(必着)まで、

〒010-0921大町二丁目3-27

中央公民館tel(824)5377

秋田万歳のお話

秋田万歳の魅力を県文化財保護審議委員の飯塚喜市さんが講演。無料。
日時 / 1月20日(土)午後1時30分～3時 会場 / 民俗芸能伝承館(ねぶり流し館) 定員 / 40人

申し込み 1月17日(水)午前9時30分から民俗芸能伝承館

tel(866)7091

市民大学講座

会場はサンパル秋田。いずれも2回コース。時間は午前10時30分～正午。受講無料。先着各50人。申し込みは、1月17日(水)から生涯学習室tel(866)2245

国際理解講座 「どう違う? 韓国人と日本人」 開催日 / 2月3日(土)・10日(土) 講師 / 日韓総合研究所代表取締役の朴憲一さん

深海から探る地球の歴史～風を吹かせて油田を作る 開催日 / 2月17日(土)・24日(土) 講師 / 秋田大学工学資源学部教授の佐藤時幸さん

パソコンボランティア養成講座

身体障害のため、パソコン画面が見づらいかたやマウスが使いづらいかたを、お手伝いする方法を学びます。対象 / ワード・エクセルを操作できるかた 日時 / 2月10日(土)午前10時～午後4時、17日(土)午前9時～午後4時 会場 / 秋田大学医学部 受講料 / 無料 定員 / 20人

申し込み 障害者生活支援センターほくとtel(873)7804

女性学習センターの講座

いずれも受講無料。申し込みは、1月17日(水)午前9時から女性学習センターtel(824)7764

介護講座～準備と予防のために 介護保険制度、介護予防などを学び

吹きガラス教室…十二月十日、
太平のガラススタジオヴェトロで
親子六組が、ガラス作家の小松聡
一さんの指導を受け、自分でデザ
インしたコップを作りました。

1,200 もある溶解炉に竿を入れて、どろどろに溶けたガラスを巻き取ります



思いっ切り、フーッと吹いてふくらませます
(右は講師の小松聡一さん)



形を整えて...

